



イチゴ編



病害虫注意報
2019年6月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

切り離し前にしっかり防除を行い、苗床での病害虫発生を少しでも抑えましょう！

ランナー切り離し前 おすすめローテーション

時期	対象病害虫	薬剤名	倍率	使用時期	回数	影響日数	
						ミツバチ	マルハナバチ
6月 ①	炭疽病	ゲッター水和剤 予・治	1,000倍	収穫開始21日前まで	3回	1日	
	ハダニ類・コナジラミ類 ワタアブラムシ・チャノコリガ シクラメホリガ	サンマイトフロアブル ※卵にも効果あり	1,000～ 1,500倍	収穫開始 3日前まで	1回	4日	1～4日
6月 ②	炭疽病・じゃのめ病	ジマンダイセン水和剤 予	600倍	仮植栽培期 (但し、収穫 76日前まで)	6回	3日	0日
	ハダニ類・オオバコガ ヨウムシ・ハスモントウ	アフーム乳剤	2,000倍	前日	2回	2日	
6月 ③	うどんこ病	ベルコート水和剤 予	4,000倍	前日 (生育期)	5回	0日	
	ハダニ類	ダブルフェイスフロアブル ※卵にも効果あり	2,000倍	前日	1回	1日	
6月 ④	炭疽病・灰色かび病	ファンタジスタ 顆粒水和剤 予・治	2,000～ 3,000倍 ※炭疽病は2,000倍	前日	3回	1日	1日
	アブラムシ類・コナジラミ類 アザミヤカ	モベントフロアブル	2,000倍	前日	3回	1日	45日

★ いずれの薬剤も、高温時・多湿時の散布は控えその日のうちにきちんと乾かしましょう！

これから気を付けたい病気

【炭疽病】クラウンの外表面から中心方向へ褐変が進行



- 発病適温；25～30℃
- 発病時期；6月下旬～10月上旬
- クラウンの傷口から伝染しやすいため、葉かきと薬剤散布を同時に行いましょう！
- 水跳ねによる二次伝染に注意しましょう！

新規登録農薬 新発売!!

グレーシア乳剤

幅広い害虫に速く効きます！
新規有効成分が抵抗性害虫に高い効果を示します!!

【登録内容】

アザミヤカ類・ハダニ類・ハスモントウ
2,000倍/収穫前日/2回まで 1日



オススメ葉面散布

アミノ☆サンバ 1000倍



- ▶ ストレスに対する抵抗力の増強 (日照不足、低温、高温、環境ストレス)
 - ▶ サイズや色つやの向上
 - ▶ 根張り向上
 - ▶ 病害に対する抵抗性向上
- 酵素の力で 植物元気!